

## 日本臨床検査医学会 2024 年度 第 2 回 臨床検査専門医・管理医審議会 議事録

日時：2024 年 6 月 20 日（木）19：00～21：00

開催方法：Zoom ミーティング

出席（5 名）：

大西宏明（理事長：委員長）

古川泰司（試験委員会委員長）

金子 誠（受験・更新資格審査委員会委員長、2024・2025 年度 臨床検査管理医試験実行委員長、  
日本専門医機構認定臨床検査専門医更新資格審査委員会委員長）

松下弘道（日本専門医機構認定臨床検査専門医研修プログラム認定委員会委員長）

山田俊幸（日本臨床検査専門医会代表）

欠席（2 名）：

吉田 博（Subspecialty 検討委員会委員長）

蔵野 信（2024・2025 年度 臨床検査専門医試験実行委員長）

大西宏明委員長より開会宣言の後、議事を進行した。

### 1. 受験・更新資格審査委員会（金子誠 委員長）

#### 1) 第 41 回日本臨床検査医学会臨床検査専門医受験者 受験資格審査結果について

受験・更新審査委員会の審査結果に基づき学会日本臨床検査医学会臨床検査専門医新規受験希望者 1 名について審議され受験資格が承認された。

なお、その他、科目受験者 2 名、日本臨床検査医学会臨床検査専門医更新資格復活のための受験者 1 名が受験予定であることが併せて報告された。

#### 2) 第 16 回臨床検査管理医受験者 受験資格審査結果について

受験・更新審査委員会の審査結果に基づき新規受験希望者 40 名について審議され、受験希望者 40 名は受験資格要件を満たしており受験資格が承認された。

#### 3) 2024 年 1 月 1 日付 臨床検査専門医更新医申請について

2022 年から日本臨床検査医学会臨床検査専門医更新を保留していた 2 名から 2024 年に遅れて申請書類の提出があった。申請単位は昨年までに満たしていることが報告され、2024 年 1 月 1 日に遡って更新認定することが承認された。

#### 4) 2024 年 1 月 1 日付臨床検査管理医更新申請について

2024 年に遅れて申請書類を提出された 2024 年 1 月 1 日付更新者 2 名について、申請単位は昨年までに満たしていることが報告され、2024 年 1 月 1 日に遡って更新認定することが承認された。

### 2. 日本専門医機構認定臨床検査専門医研修プログラム認定委員会報告（松下弘道 委員長）

#### 1) 第 4 回 日本専門医機構認定臨床検査専門医研修修了審査報告

第 4 回日本専門医機構認定臨床検査専門医認定試験について、2018 年、2019 年、2020 年、2021 年から専攻医として登録していた専攻医のうち、プログラム制 3 名、カリキュラム制 10 名より臨床検査専門医専門研修修了通知書、専門研修修了確認書、その他必要書類が提出され、日本臨床検査医学会日本専門医機構認定臨床検査専門医研修プログラム認定委員会で審査を実施して、13 名について研修修了が確認され一次審査が終了したことが報告された。

### 3. 第 41 回学会・第 4 回機構 臨床検査専門医認定試験 試験実行委員会報告（古川泰司 試験委員会 委員長）

臨床検査専門医認定試験実行委員長の蔵野信先生が欠席のため 古川泰司試験委員長から報告された。2024 年 8 月 4 日（日）、東京大学医学部で開催予定の第 4 回機構・第 41 回学会臨床検査専門医認定試験実施予定のため、2024 年 2 月 13（火）、5 月 20 日（月）に Web で、第 1 回および第 2 回試験委員

会・試験実行委員会合同会議が開催された。

第4回日本専門医機構認定臨床検査専門医および第41回日本臨床検査医学会臨床検査専門医認定試験、は、2024年8月4日（日）、東京大学医学部で実施予定であること、2024年2月13日（火）、5月20日（月）に、試験委員会・試験実行委員会合同会議を開催して、活動方針、出題方針、各分野の試験問題作成の進捗状況と出題内容概要、今後の日程について情報共有して、7月上旬に、試験会場である東京大学医学部で試験問題のブラッシュアップ、現地視察を行うこと、8月4日（日）は試験終了後に採点すること、試験の1週間後に合否判定会議をWebにて開催予定であること等が報告された。

#### 4. 第16回臨床検査管理医講習・認定試験 試験実行委員会報告（金子誠 管理医試験 実行委員長）

第16回臨床検査管理医講習・認定試験は、2024年9月15日（日）に、三井記念病院において実施予定であること、当日のプログラムが報告された。

#### 5. 日本専門医機構認定臨床検査専門医研修プログラム認定委員会/日本専門医機構認定臨床検査専門医更新資格審査委員会報告（松下弘道 研修プログラム認定委員長、金子誠 更新資格審査委員長）

2024年6月6日（木）に、両委員会を開催して下記を検討したことが報告された。

- ・2018-2021年研修開始の専攻医で2024年研修修了の13名の研修修了書類の審査を行い、問題のある専攻医についてはやり取りして再提出書類を再審査し、全員の研修修了を承認した。
- ・研修終了後の提出書類の例を作成し、記載しやすくなるようにホームページへの掲載を検討中であることを報告した。研修プログラムや資格更新についての委員会への質問をQ&Aとしてホームページ掲載の拡充は継続する。
- ・臨床検査専門医の研修延長を希望する専攻医の指導医に問題点を解決できるように研修サポートの実施を検討した。
- ・2027年4月1日からの機構専門医資格の更新時に全更新者が対象となる確認テストを実施すること、日本専門医機構の方針で診療実績の免除が不可となるために診療実績を用意できない更新者への診療実績の代替方法を立ち上げることについて検討した。いずれも専門医認定試験より10題程度を選び変更して試験用にすることを検討している。

前者の更新時テストについては、eラーニング受講後の試験のイメージで、合格するまで受験する方式で実施する。

後者の診療実績の代替試験については、内科専門医のセルフトレーニング問題と似たような方式での10題のテスト（実施期間を決めて、解答の送信は1回のみ）を毎年実施することで、受験ごとに診療実績に準じた単位付与ができるようにしたい。試験方法は、Web、郵送などで採点するなどを検討している。この2つの試験について、運用や実際の方法は、継続審議していく。

- ・臨床検査領域講習（指導医講習）について、  
専門研修プログラムの指導医は、日本専門医機構認定臨床検査専門医であり1回以上更新し、過去5年間に1回以上指導医講習を受講していることが必要である。指導医講習は施設でのFD、臨床検査領域講習（指導医講習）が該当する。受講していない指導医が多数見受けられるため、臨床検査領域講習（指導医講習）の定義を決定して講習を開催しやすくしたい。定義として1) RCPC：考えを取り入れるようなもの、2) 専門医制度の説明、研修の実態に関連するもの、3) 技師の教育、4) 検査管理、5) これらに準じて資格審査委員会で認められたもの等が含まれている講習とするとした。そのうえで、学術集会長には、臨床検査領域講習（指導医講習）が開催できるように働きかけることも検討する。
- ・専門医養成数（シーリング）に関連する「必要専門医数」の算出について  
臨床検査領域は、シーリング対象外ではあるが、必要専門医数を求められたときのため検討し、検査管理加算 III、IV の算定施設あわせて700施設と、中核拠点病院で算定できていない病院を必要専門医数の最低ラインとする。

以上、報告され、審議会でも確認のうえ、その方向で継続審議することとなった。

#### 6. その他（大西宏明 委員長）

- ・日本臨床検査医学会臨床検査専門医認定試験 受験予定者からの質問

2019年初回受験で不合格、2020-2023年まで不合格科目の受験がなされていない受験者より、2024年

も受験は見送ること、2025 年も受験不可あるいは不合格の場合、日本専門医機構認定臨床検査専門医の専攻医登録する必要がある場合のカリキュラム制での登録での条件確認依頼があった。検討のうえ本件については、可能な限り 2025 年に学会臨床検査専門医認定試験を受験していただく。不合格あるいは受験不可だった場合は、専攻医登録となるが、その想定をして日本専門医機構認定臨床検査専門医研修プログラム認定委員会で検討して可能な方法を検討することとなった。

#### ・サブスペシャリティ検討委員会について

Subspecialty 検討委員会から名称変更して、サブスペシャリティ検討委員会として、サブスペシャリティ専門医に関することのほか、専門医、制度、管理医制度、認定制度の在り方を検討する委員会として、審議会内ではなく、学会の 1 委員会とする提案があり承認された。

#### ・2024 年度 臨床検査専門医・管理医 審議会日程予定

2024 年度臨床検査専門医・管理医審議会の日程については、2024 年 8 月、9 月、12 月に開催する予定であるが候補日時を検討し、欠席した委員に候補日時により調整依頼することとなった。

#### 閉会

2024 年度第 1 回臨床検査専門医・管理医審議会閉会の挨拶があり閉会された。